



整備・間伐で生まれた自然素材使って

～炭作り・つるかご作り・竹の器作り～

森や低湿地に侵食する竹を間伐し、その一部や松ぼっくりなど木の実を蒸し焼きにすることで炭にします。森で拾った落ち枝が燃料です。菓子缶や茶筒に材料を詰めて焼きます。

その後、クズのつるを使ってつるかごを、間伐した竹を使って器を作ります。出来上がった炭をつるかごや器に盛り付けて完成！



出来上がったら、お持ち帰り！



私もがんばっているよ～



クズのつるを使います

- 日時：2022年 **1月15日** (土) 10時～15時 ※雨天順延 1月16日 (日)
- 集合：栗野地区公園内原っぱ (栗野地区公園中央口向側)
- 講師：栗野の森の会のみなさん
- 服装：汚れてもよく、軽作業ができる服装、ぼうし、マスク着用
- 持ち物：軍手2組 (軍手を重ねて使用します)、タオル、昼食、飲み物、敷き物
- 定員：20名 (申込み先着順) ※小学生以下は保護者同伴
- 主催：栗野の森の会
- 申込み & 問合せ：栗野の森の会 小出 090-6309-4379
- その他：駐車場がありませんので、栗野地区公園駐車場又は市制記念公園駐車場から徒歩 (5分強) で集合してください。

★昨年コロナ禍のため開催できなかった、講師である栗野の森の会創立20周年記念事業の1つです。

★新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止となる場合があります。

《手賀沼流域フォーラム 鎌ヶ谷市企画》

手賀沼流域フォーラム実行委員会では、手賀沼の水質浄化や魅力などを市民の皆さんに伝え自分のできることを考えてもらうため、流域各市でさまざまなイベントを開催しています。